

インフルエンザ情報 第 8 週 2012 年 2 月 20 日 ~ 2 月 26 日

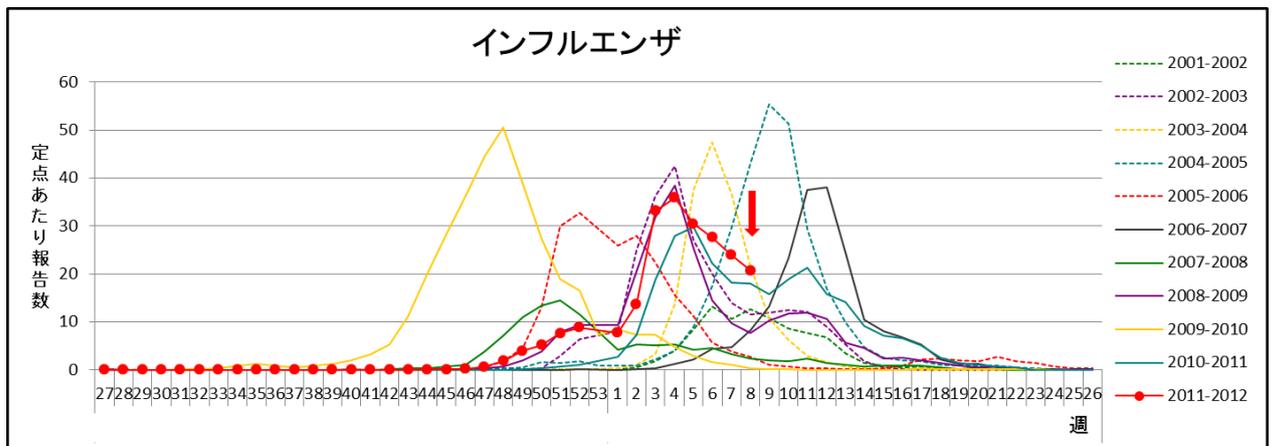
岡山県は、『インフルエンザ警報』を発令中です。

➤ 岡山県の流行状況

- 岡山県内の患者報告数は 1,746 名（ 定点あたり 20.79 人 ）となり、第 4 週をピークに減少傾向です。
- 県全体では感染症発生レベル 3 で、流行が継続しています。
- インフルエンザとみられる学校の臨時休業が、県内全域の 94 施設でありました。
- 散発事例からインフルエンザウイルス B 型（山形系統）が 1 例検出されました。
- インフルエンザによる入院患者が、6 名ありました。

【速報】第 9 週 インフルエンザとみられる臨時休業が 77 施設でありました。（ 2 月 27 日～3 月 1 日まで）

▽岡山市 30 ▽倉敷市 20 ▽玉野市 5 ▽瀬戸内市 4 ▽和気町 4 ▽備前市 3 ▽真庭市 2 ▽井原市 2
▽総社市 2 ▽美作市 1 ▽笠岡市 1 ▽久米南町 1 ▽美咲町 1 ▽早島町 1



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

インフルエンザ患者数は 1,746 名（ 84 定点医療機関 定点あたり 20.79 人 ）であり、前週（ 2,013 名 定点あたり 23.96 人 ）より減少しました。第 4 週（ 35.88 人 ）をピークとして減少傾向です。岡山県は、大きな流行が継続している可能性があることから、ひきつづき『インフルエンザ警報』を発令し、注意喚起を図っています。地域別では、倉敷市（ 33.69 人）、真庭地域（ 33.33 人）、備前地域（ 19.47 人）、岡山市（ 18.82 人）、備中地域（ 16.83 人）、備北地域（ 15.17 人）、美作地域（ 10.80 人）の報告があり、備北地域を除く県内全域で減少しました。しかし、倉敷市や真庭地域では依然として警報発令基準の定点あたり 30.00 人を越え、また、備北地域では患者が増加しています。感染症発生レベルは、県全体ではレベル 3、岡山市・倉敷市・備前地域・備中地域・真庭地域がレベル 3、美作地域・備北地域がレベル 2 であり、患者数は減少したものの流行は継続しています。

県内のインフルエンザウイルスの主流は AH3 型ですが、B 型の流行も確認されています。一度インフルエンザにかかっても、型の異なるインフルエンザウイルスに再び感染することがあります。ひきつづき『外出後や食事前の手洗い・うがいを徹底する。』『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する。』『十分な睡眠をとる。』など、感染予防に努めてください。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケット[※]を心がけましょう。

※咳エチケット：人に向かって咳やくしゃみをしないこと。とっさに咳やくしゃみが出そうなときは、周囲の人から顔をそらし、そで口で口をおおう、また用意があればティッシュなどで口・鼻をおおいます。咳やくしゃみが続くときはマスクの用意してください。

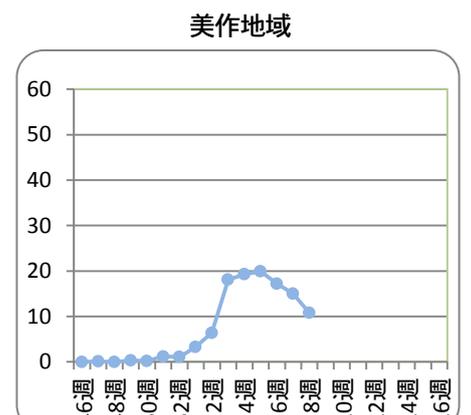
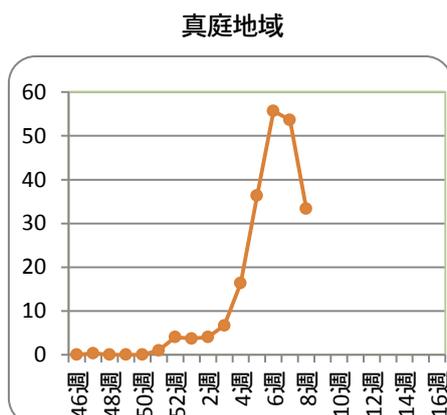
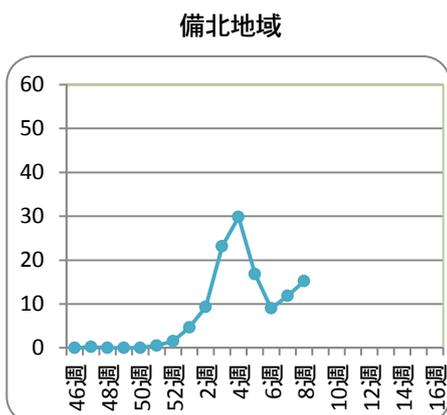
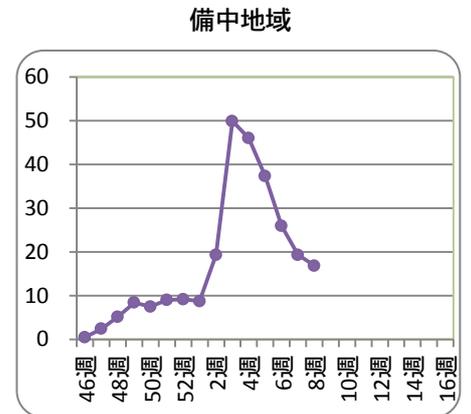
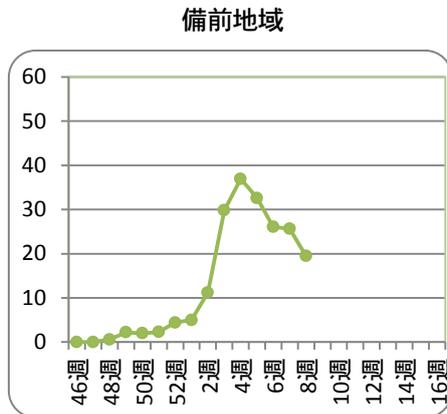
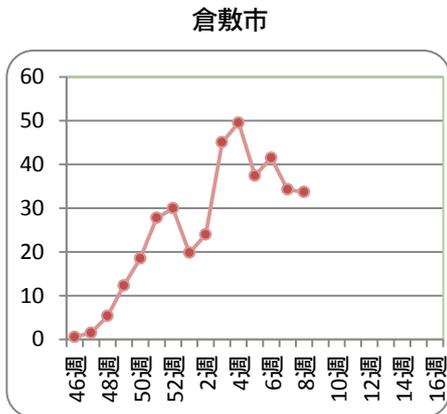
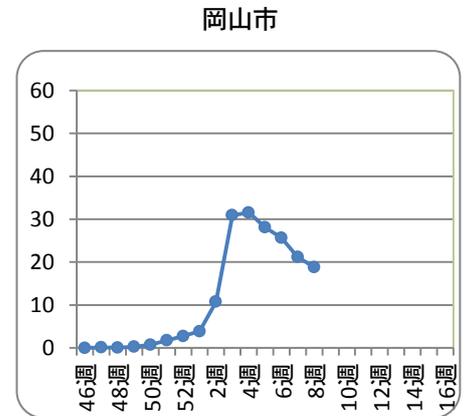
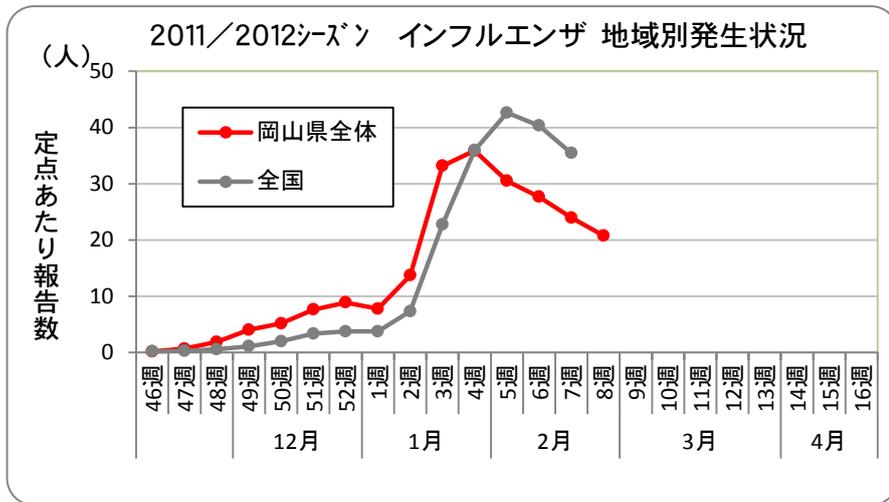
[○全国のインフルエンザ発生状況（国立感染症情報センター）](#)

1. 地域別発生状況

第8週 (2/20~2/26) 前週からの推移 (単位: 人)

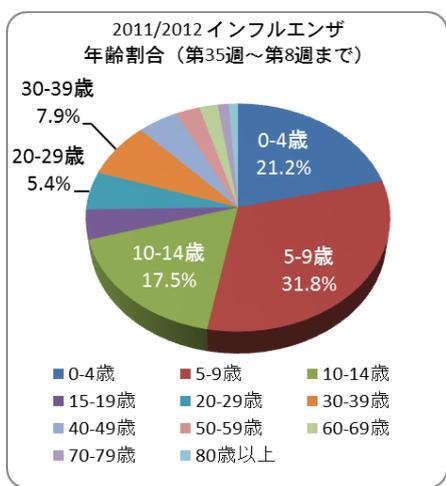
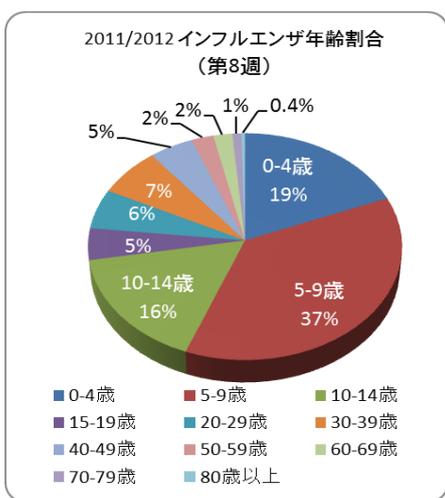
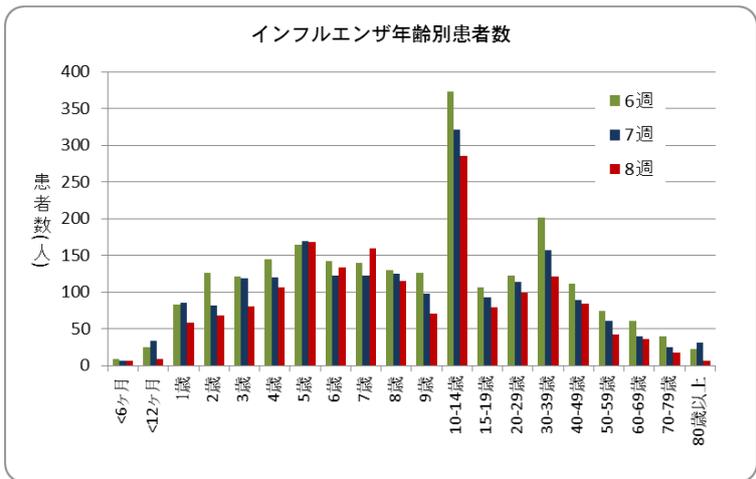
地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
	患者数	1.746			患者数	202	
岡山県全体	患者数	1.746	↓	備 中	患者数	202	↓
	定点あたり	20.79			定点あたり	16.83	
岡山市	患者数	414	↓	備 北	患者数	91	↗
	定点あたり	18.82			定点あたり	15.17	
倉敷市	患者数	539	↗	真 庭	患者数	100	↗
	定点あたり	33.69			定点あたり	33.33	
備 前	患者数	292	↓	美 作	患者数	108	↓
	定点あたり	19.47			定点あたり	10.80	

【記号の説明】 前週からの推移: ↓ 2倍以上の減少 ↘ 1.1~2倍未満の減少 ↗ 1.1未満の増減
 ↖ 1.1~2倍未満の増加 ↑ 2倍以上の増加



2. 年齢別患者発生状況 第8週（2/20～2/26）

第8週、患者の年齢割合は5-9歳が全体の37%で最も多く、0-4歳が19%、10-14歳が16%の順であり、ひきつづき幼稚園児・小学生に該当する年齢層が多くを占めています。



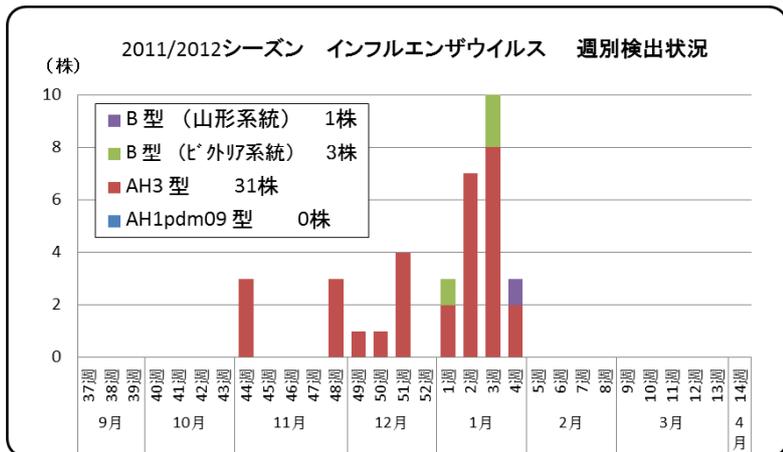
➤ インフルエンザウイルス検出状況 第8週（2/20～2/26）

第4週に採取された岡山市小学生の散発事例から、B型（山形系統）が検出されました。岡山県で山形系統が検出されるのは、今シーズン初めてです。岡山県でこれまでに検出されたインフルエンザウイルスはAH3型が31株、B型が4株です。

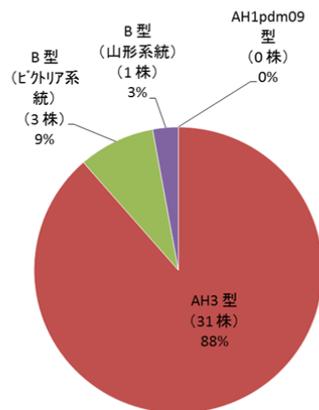
全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型の割合が最も多く86.8%、B型が13.0%、AH1 pdm09型が0.2%の順になっています。AH3型が主流ですが、徐々にB型の検出も増加しています。

[\(国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012シーズン\)](#)

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルス B 型	第4週	2012年1月24日	岡山市	小学生	女	山形系統



2011/2012シーズン 岡山県インフルエンザウイルス 型別検出割合 (n=35)



➤ インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数 第8週 (2/20~2/26)

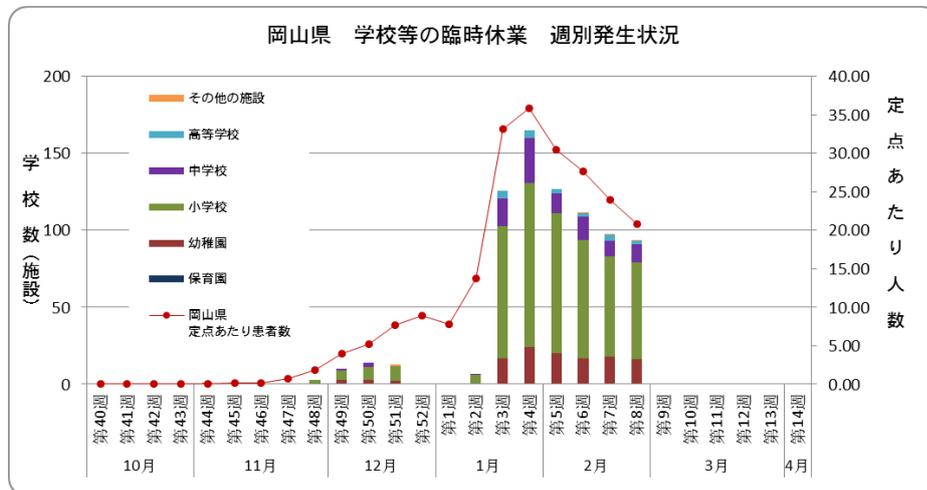
学校等の臨時休業が県内全域の94施設でありました。

措置別：休園・休校 7施設、学年閉鎖 30施設、学級閉鎖 57施設

施設別：幼稚園 16施設、小学校 63施設、中学校 12施設、高等学校 2施設、その他 1施設
有症者数は1,154名、うち欠席者数913名でした。

第8週までの合計は、有症者数12,299名、うち欠席者数8,944名、施設数はのべ770施設になりました。

[岡山県 インフルエンザとみられる臨時休業 \(健康推進課ホームページ\)](#)



1. 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

【第8週】

(第9週発生者の臨時休業数の掲載は、第9週週報で行います。)

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	1,154	12,299	913	8,944	94	770	7	32	30	218	57	520	H23.10.31
岡山市	527	5,354	393	3,694	34	301	0	3	7	54	27	244	H23.12.15
倉敷市	251	2,838	209	2,133	23	168	2	6	7	30	14	132	H23.10.31
備前地域	168	1,496	129	1,207	16	109	0	4	8	48	8	57	H23.12.5
備中地域	124	1,260	110	1,053	10	102	1	8	1	38	8	56	H23.11.30
備北地域	23	302	22	216	2	27	1	2	1	12	0	13	H24.1.16
真庭地域	59	471	48	287	8	25	3	6	5	15	0	4	H24.1.13
美作地域	2	578	2	354	1	38	0	3	1	21	0	14	H24.1.16

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

2. 臨時休業施設数の内訳 第8週 (2/20~2/26)

岡山市：幼稚園6 小学校24 中学校3 その他1

倉敷市：幼稚園6 小学校14、中学校2、高等学校1

備前地域：小学校12 中学校4

備中地域：小学校8 中学校1、高等学校1

備北地域：幼稚園1 中学校1

真庭地域：幼稚園2 小学校5、中学校1

美作地域：幼稚園1

第8週：94施設

累計：770施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	16	120	63	523	12	102	2	21	1	4

【第9週 学校等の臨時休業 速報】(2/27～3/1まで)

【措置別】

休校4施設：岡山市1、備前市1、井原市1、真庭市1、

学年閉鎖24施設：岡山市6、倉敷市3、備前市2、瀬戸内市3、和気町4、総社市1、笠岡市1、井原市1、真庭市1、美咲町1、久米南町1

学級閉鎖49施設：岡山市23、倉敷市17、玉野市5、瀬戸内市1、総社市1、早島町1、美作市1

【施設別】▽保育園0▽幼稚園20▽小学校52▽中学校4▽高等学校1▽その他0

【日付・地域別】

2月27日▽岡山市：14▽倉敷市：9▽備前地域：玉野市2、備前市2、瀬戸内市2、和気町1
(36施設)▽備中地域：総社市1、井原市1▽真庭地域：真庭市2、▽美作地域：久米南町1、美咲町1

2月28日▽岡山市：6▽倉敷市：6▽備前地域：瀬戸内市2▽備中地域：総社市1、笠岡市1
(16施設)

2月29日▽岡山市：2▽倉敷市：2▽備前地域：備前市1、玉野市2、和気町2▽美作地域：美作市1
(10施設)

3月1日▽岡山市：8▽倉敷市：3▽備前地域：玉野市1、和気町1▽備中地域：井原市1、早島町1
(15施設)

➤ **入院時の状況と年齢別内訳 第8週 (2/20～2/26) (県内基幹定点5医療機関による報告)**

第8週、インフルエンザによる入院患者6名(幼児1名、40代1名、60代1名、70代2名、80代以上1名)が報告されました。入院患者の多くは、70歳以上の高齢者(40%)と5歳以下の幼児(35%)です。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。

乳幼児ではまれに脳症を起こすことがあります。水分をとったあとすぐに吐いてしまい元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときはすぐに医療機関に相談しましょう。

【第8週 入院患者数】

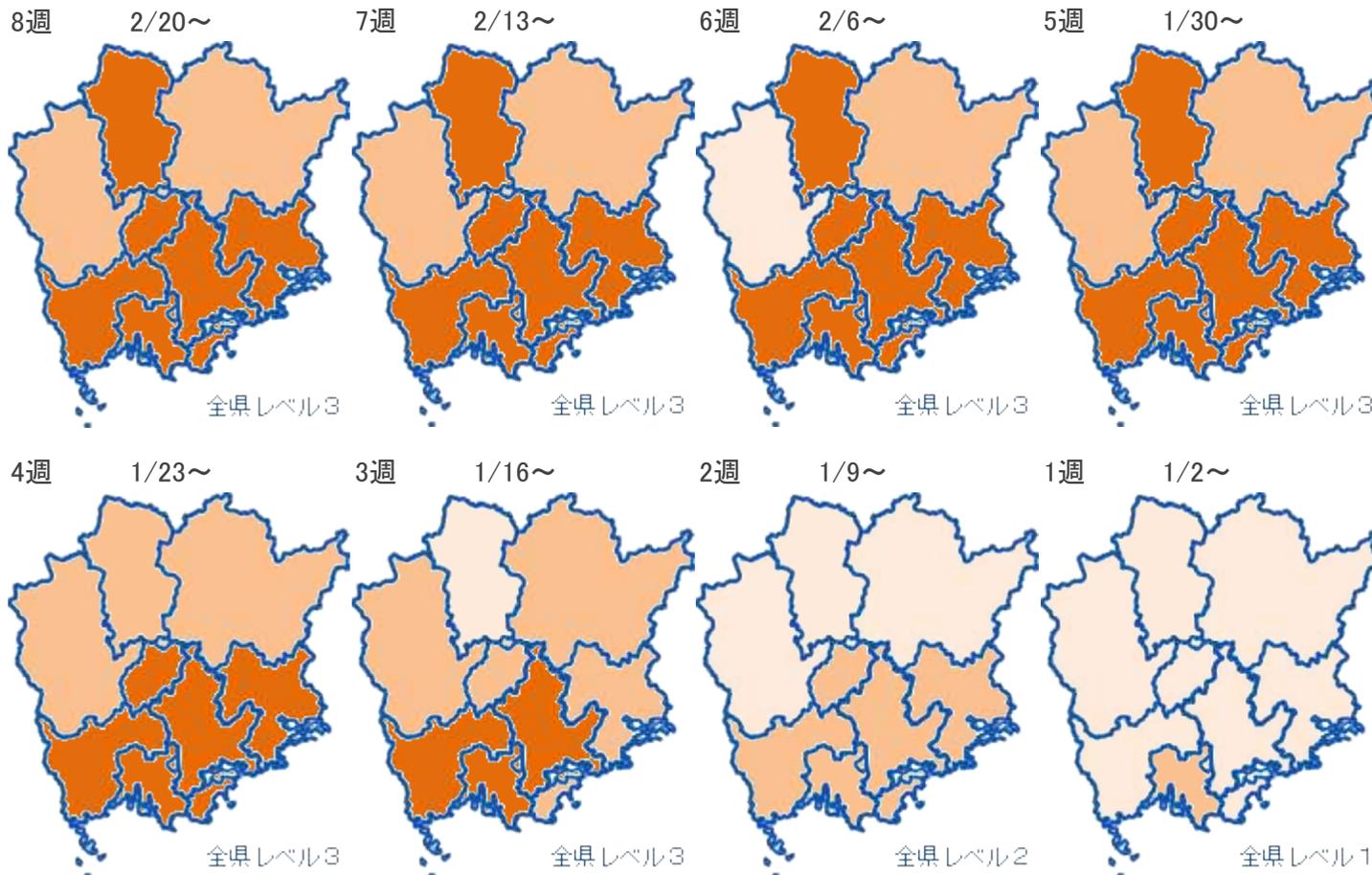
年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数			1					1		1	2	1	6
ICU入室													
人工呼吸器の利用													
頭部CT検査(予定含)													
頭部MRI検査(予定含)													
脳波検査(予定含)													
いずれにも該当せず			1					1		1	2	1	6

*重複あり

【平成23年9月5日以降に入院した各患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	7	17	9	2	1	1	1	1		5	13	18	75
ICU入室										1	2		3
人工呼吸器の利用											1		1
頭部CT検査(予定含)		6	3	1	1						4	1	16
頭部MRI検査(予定含)		2									3	1	6
脳波検査(予定含)		5									3	1	9
いずれにも該当せず	7	9	6	1		1	1	1		4	7	17	54

*重複あり



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。